

2022年5月13日

各位

会社名 石油資源開発株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤田 昌宏  
 コード番号 1662 (東証プライム)  
 問合先責任者 コーポレートコミュニケーション室長 朝井 卓  
 電話番号 03-6268-7110

## アメリカ・タイトオイル開発事業への投資拡大について

石油資源開発株式会社 (JAPEX、以下「当社」) は、当社在外連結子会社 JAPEX (U.S.) Corp. (JUS) が権益を保有し推進する、アメリカ合衆国南部におけるタイトオイル開発事業において、本年取得する権益に対し、2022年から2024年までの間に約5億米ドルの投資を行う見込みとなりましたので、お知らせいたします。

JUSは2012年に、テキサス州南部に位置するミドルマッコウウェン地区のイーグルフォード層で開発中の鉦区権益の一部を取得し、アメリカ・タイトオイル開発事業へ参入しました。また、JUSは、2013年に同鉦区権益の一部を追加取得しており、保有権益に係る開発投資を継続するとともに、タイトオイルに係る知見の蓄積を進めています。

当社は、本年3月に策定した「JAPEX 経営計画 2022-2030」における成長投資の重点項目の一つに、海外の石油・天然ガス開発新規権益の取得を位置づけています。そのなかで、早期の収益貢献が見込める、かつ当社参入実績のある北米のシェール (タイト) 層開発権益を、有力候補の一つとして検討してきました。この一環で、JUSは本年1月に、テキサス州南部イーグルフォード層のタイトオイル開発計画にもとづく坑井権益の一部を取得しており、またこのたび、同層およびオクラホマ州南部ウッドフォード層のタイトオイル開発計画にもとづく坑井権益の一部の取得を決定しました。

本年1月に取得、および今回取得を決定した坑井権益 (以下、2つをあわせて「取得権益」) に対し、JUSは、2022年から2024年の3年間累計で約5億米ドルの投資を行う見込みです。なお、取得権益に係るタイトオイルの生産は、本年中盤以降順次立ち上がる見通しとなっており、今期 (2023年3月期) の当社連結業績への影響は5月13日に開示した今期通期業績予想へ織り込み済みです。

### (参考) JAPEX (U.S.) Corp. (JUS) 業績予想\*

(単位：億円)	売上高	経常利益	当期純利益
2022年3月期 (実績)	9	3	2
2023年3月期 (予想)	65	27	21

以上

注) \* 現在 JUS が保有する各権益の当社保有比率その他はさまざまな条件が異なることなどから、詳細は非開示。